

みゃくみゃく通信

地区ガバナー・テーマ
District Governor Theme

「傾聴」と「開発」のインクルージョン



335-A地区 地区ガバナー 古谷 茂政

近年、会員減少が続いておりましたが、その流れに転機を迎えました。皆様が多様な会員拡大に取り組んでくださった成果が、見える形となって表れました。そこで、今年度の取組は、この流れを継続させることです。会員の皆様が自由に活動すること、そしてこれまでの枠にとらわれず挑戦することです。また、ライオンズ活動は本来「楽しくあるべきだ」という私の思いから、会員同士が楽しむ場を積極的に設けることにしました。掲げたテーマが「大人の遠足」です。互いの労をねぎらい、満喫する時間を共有したいと思います。LCIFにおいても、楽しさを伴うファンドレイジングを実施してまいります。さらに、直接会長の皆さんと話し合える場として、「会長会」を年に6回実施します。相互の気づきがクラブの肥やしとなれば幸いです。このことは国際会長マーク・S・ライオンの活動方針にも深く通じます。私たちはこの取り組みを力強く継続していきたいと思えます。

Governor Slogan 2026-2027

新たな草創期の開幕 ～示せ！ライオンズの存在感～



335-B地区 地区ガバナー 堀 典之

ガバナーズローガン「新たな草創期の開幕」
サブテーマ「示せ！ライオンズの存在感」
運営方針

スローガンに込めた思い

一人ひとりのライオンが心を燃やし、奉仕に誇りを持ち、未来の地域と次世代のために行動するという決意そのものです。

今期335-B地区は奉仕を起点とした会員拡大に取り組みます。勧誘ではなく招請、まず地域に必要とされる奉仕を行い、そこに集う人々にライオンズの価値を実感していただく。

奉仕の現場こそが、最も強い会員拡大の舞台であると確信しています。その象徴が2027年6月13日に開催を予定する「335-B地区ライオンズフェス2027」です。

このフェスは各リジョンが青少年をテーマに取り組んだ奉仕活動の集大成であり、335-B地区が社会に向けて放つ「私たちの存在証明」です。奉仕には人の心を動かす力があります。今期すべてのライオンが希望と誇りを胸に、躍動感あふれる1年を築き上げる、私はその先頭に立ち、新たな草創期を歩んでまいります。



地区ガバナーテーマ

守破離(しゅ・は・り)



335-C地区 地区ガバナー 菊池 薫

335-C地区は、ガバナーテーマ「守破離(しゅ・は・り)」、アクティビティスローガン「Love, Hope & Lions Spirit!」のもと、4つの重点項目：1.奉仕活動による健やかで幸せなクラブ運営、2.会員拡大(ミッション1.5の推進)、3.LCIFへの取り組み、4.研鑽機会の拡充、に取り組めます。

「We Serve」という原点を大切に心に抱きながら、アクティビティや運営に創意工夫を重ね、より高次の在り方を目指してまいります。今期は、年3回の会長会、年6回のゾーンチェアパーソン報告会(zoom)、年6回のコーディネーター会議(zoom)を開催して、クラブ会長や地区役員と直接のやり取りを強化します。地区内のクラブとメンバーが「ライオンズ・スピリット(Lions Spirit)」に誇りを抱きながら、「愛(Love)」に根ざした奉仕による「希望(Hope)」を灯し続けることができるように、地区の運営に携わる所存です。



ライオンズクラブ国際協会

335複合地区ガバナー協議会



335 複合地区ガバナー協議会 議長 永田 雅章

この度335複合地区議長を務めさせていただく事になりました。改めてよろしくお願いいたします。また熊本の地震で被害にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げます。

今期はミッション1.5の最終年であり、4地区に於いても共通目標である会員拡大にむけて邁進いただいております。併せて社団法人日本ライオンズの10周年、マーク・ライオン国際会長のご訪問も控えており、本当に忙しい一年になりそうです。その中で複合地区は奉仕団体でありライオンズクラブとして原点に帰り、様々な奉仕事業を応援、支援をしながら、その活動に共感をしてくれる方々を増やす事で各地区の会員拡大に寄与していけるような活動を推進して参りたいと思います。

当たり前の事ですが、各地区、各クラブの奉仕事業の充実無くして、会員拡大も実現しません。奉仕事業の為に会員拡大である事は言うまでもない事です。ただ会員減少の傾向が続き、アクティビティの継続も難しくなってきた実状も出てきています。そういった背景の中で、準地区、複合地区の役割は今まで以上に重要だと考えます。各地区が協力をしながら、更に新しいライオンズクラブの在り方を模索しながら、今まで以上に社会にインパクトを与えていける事を目指していきましょう。その為には今まで以上に沢山の方たちのご提案をいただき、協議をしていく必要があります。この一年、恐れることなく皆様と共に4人のガバナーを支えながら、新しいステージに向かいたいと考えています。

何とぞ、ご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。



Mission 1.5 最終年度完結

意気軒昂

～我々は奉仕する～を地区一丸となって推進する。



335-D地区 地区ガバナー 小谷 誠一

「意気軒昂」の精神で、地区一丸となった奉仕の展開を

2026-2027年度の地区ガバナーを拝命いたしました小谷誠一です。

今年度、私はガバナーテーマに『意気軒昂』～我々は奉仕する～を掲げました。この「意気軒昂」という言葉には、意気込みが盛んで、元気いっぱい、満ち溢れているという意味があります。今こそ、私たち335-D地区の全メンバーが一丸となり、この盛んな意気込みをもって「We Serve (我々は奉仕する)」の精神を力強く進めてまいります。

また、今年度は国際協会が掲げる『Mission1.5』の最終年度にあたります。これまでに先輩方が築き上げ、つないでくださった情熱のバトンをしっかりと受け継ぎ、この最終年度を最高の形で完結させることが私たちの大きな使命です。

クラブの形骸化した運営にとらわれることなく、ライオンズの本質である「奉仕事業」そのものにしっかりとウエイトを置き、地域社会に求められる活動を前進させてまいります。皆様の元気と情熱を結集し、素晴らしい1年にしていけることを誓い、就任の挨拶といたします。



